（第３種郵便物認可）　上毛新聞

パチンコ景品買取所強盗

ビデオで捕らえた

前橋・男逮捕　事件後に交換し発覚

六月初めに前橋市内のパチンコ店で、男性従業員が襲われ、現金が奪われた事件で、前橋東署は二十四日、強盗致傷の疑いで、賀郷町白川、塗装業、三好正博容疑者(25)を逮捕した。

三好容疑者

調べによると、三好容疑者は六月五日午後十時半ごろ、前橋市亀里町のパチンコ店（やすらぎ）の駐車場で、景品買取所から現金を盗み出していた同店従業員、飯島錦佐さん(30)の頭を後ろから殴り、飯島さんが持っていた現金約二十二万円と景品チップ十五枚（二万二千五百円相当）入りのバッグを奪った。飯島さんは首などに十日間のけがをした。

同パチンコ店は事件翌日から新しい景品チップに変更したが、七月二十九日夜に景品買取所で三好容疑者が旧チップ八枚（二万八千円相当）を交換、事件後に設置したビデオがその姿を撮影した。同僚は前機、高崎、伊勢崎市などのパチンコ店に写真を配布するなどして、三好容疑者を割り出した。二十四日に自宅にいた同容疑者に任意同行を求め、事情を聞いたところ犯行を認めたため、逮捕した。

調べに対し、同容疑者は「仕事がうまいかず、遊ぶ金に困ってやった」と供述しているという。

景品買取所が狙われる理由として①従業員が、パチンコ店と買取所との間が離れ、しかも人目につきにくい②現金が多く集まる―などがある。特に夜間狙われ、目撃者が少ないため、犯人像を絞りきれないケースが多い。今回の逮捕は事件後二カ月以上経過しているが、地道な捜査が実ったとみられる。

踏切で高3死亡

沼田のJR上越線

二十四日午後一時半ごろ、沼田市硯田町のJR上越線・清水踏切を自転車で横断していた同市下沼田町、自営業、杉田照明さん(76)が、自宅前でバイクに気づきブレーキをかけたが間に合わず、沼田署の調べによると、沼田署の調べによると、列車は前部がバイクと衝突した。列車はそのまま約二百㍍進んで停止した。

杉田さんは強く打って死亡した。

沼田署によると、杉田さんは、全身を強く打って死亡した。

貨物列車が現場で四十三分間停止したほか、後続の水上発高崎行き上り普通列車が約二十分遅れた。

現場は沼田市の自宅から約二百㍍ほど。杉田君は夏休みに入ったと同時に免許を取得したばかりだった。

杉田君は高校のフェンシング部に所属し、今年六月までに指導を務め、全国大会や関東大会にも出場していた。同部顧問の田村勝教諭は「明るくまじめで生徒たちと練習していたのに、非常に残念です」と沈んだ面で話していた。

乗用車が衝突　自転車の男性死亡

高崎

二十四日午前六時十分ごろ、高崎市山名町の県道等尾・新間線で、近くの無職、堀口良東さん(76)の自転車に、同市上佐野町、会社員、佐藤和秋さん(三)の乗用車が衝突、堀口さんは全身を強く打って間もなく死亡した。

高崎署の調べによると、佐藤さんが対向車の後ろを自側から横断してきた堀口さんを見つけ急ブレーキをかけたが間に合わなかったらしい。

登山中に転倒　男性が骨折

谷川連峰の平標山

二十四日午後三時半ごろ、新治村の谷川連峰・平標山で、前橋市元総社町、無職、嶋田芳郎さん(七)が登山中に転倒、右足を骨折した。沼田署谷川岳警備隊が、ヘリコプターで嶋田さんを救助し、沼田市内の病院に収容した。

中学校職員室から現金盗む

渋川署が男逮捕

渋川署は二十四日、盗みの現行犯で渋川市吉岡、設作業員、木暮光志容疑者(三)を逮捕した。

調べによると、木暮容疑者は同日午前五時十五分ごろ、同市南町の渋川中学校（八高正俊校長）正面玄関から侵入、職員室の机の引き出しから教員の現金約一万円を盗んだ。

車上狙いの男逮捕

前橋東署

前橋東署は二十四日、盗みの疑いで、前橋市元川原町、無職、岩佐一雅容疑者(三)を逮捕した。

調べによると、岩佐容疑者は九日午前十時二十分ごろ、同市大供町の道路に駐車してあった生村町上新田、防水工事業、倉林健さん(三)のトラックの運転席から現金約七万五千円とセカンドバッグなど七点（二万十円相当）を盗んだ疑い。

「恐竜王国」の中里

戦う化石で気勢

モノニクスの想像図（上）と、世界的に貴重な戦う恐竜の化石

ミニ独立国「恐竜王国」を宣言している中里村に、世界有数の恐竜化石出土国・モンゴルから貴重な化石がやってくる。世界で初めて発見されたモノニクスなどモンゴル国外に出るのは初めてという化石を中心に、来年七月から一年半にわたって三十数点を同村恐竜センターで展示する。村内に本部を置く日本モンゴル文化交流協会を通じての地道な交流が実を結んだ。モンゴル文化庁も全面的に協力する。村は恐竜博物館建設を計画しており、恐竜を売り物にした村おこしに弾みがつきそうだ。

30数点レンタル　来年7月公開

中里村は六年前、日本モンゴル文化交流協会（理事長・国見谷雄東京外語大教授）を設立、文化、芸術をはじめ恐竜化石という共通の資源を通して幅広い交流を展開している。恐竜化石は地道な活動と中里村の熱意が通じた。先月上旬、国立科学博物館名誉会員の小畠郁生博士、運見教授らがモンゴルを訪問、科学アカデミー地質学研究所と交渉し、レンタル契約にこぎつけた。

モンゴルは、アメリカやカナダと並ぶ世界有数の恐竜化石の出土国。モンゴル文化交流協会（理事長・国見谷雄東京外語大教授）の恐竜化石のほか、恐竜の骨格標本、パガケラプス、サウロルニトイデス、インゲニアなどが含まれている。

化石は展示と同時にレンタル料を製作、その様子も公開する。同村は平成八年度には恐竜博物館を建設する予定で、モンゴル政府の許可を取り次第、これらの化石を常設展示する。

日本で初の「足跡」発見

中里村は昭和六十年に日本で初めて恐竜の「足跡」が発見されたことから「恐竜」をセールスポイントに掲げた村づくりを進めている。六十一年には恐竜センターが開館、恐竜の動骨や八十点を超える化石や古生物の標本を展示、村最大の観光施設になっている。

二度とできない展示

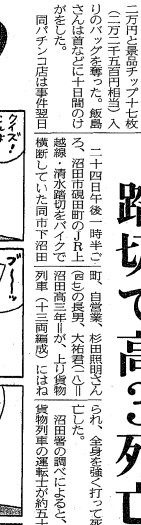
小畠博士の話　これだけ貴重な化石がモンゴルを出るのは初めて。二度とできない展示会になる。今後も協力しあって恒星研究を進めていきたい。

借り受け感謝

小林村長の話　貴重な化石を借り受けることができ、感謝している。恐竜学を考えながら恐竜王国を整備していきたい。

「門外不出」モンゴルから

トマトさん　にしみや・おさむ



満開"日傘の花

前橋で34日連続真夏日

真夏日の日差しに日傘が歩道をうめる＝高崎市内

二十四日の県内は残暑が厳しく、朝晩のすがすがしさともあり、二十四日は暑さが一層厳しく、前橋市は午後三時半過ぎに最高気温三十一・二度、万場(三・四度)、桐生(三・四度)などと、各地の最高気温は軒並み三十度を超え、真夏日となった。街中では暑さを避けるため、日傘をさす女性らの姿が目についた。

三四・二度を記録し、真夏日連続記録が三十四日間となり、炎暑だった昨年を抜いて単独一位となった。

前日と前々日の最高気温は三〇・三一度台と比較的低く、朝晩のさわやかさとともあり、二十四日は暑さが一層厳しく感じられた。

前橋地方気象台によると、太平洋高気圧の勢力が盛り返し夏型の気圧配置に戻ったため、気温が上昇した。この厳しい残暑は当分続くという。

新学期後期生小1～中3募集

フリーダイヤル 0120-558-114 <受付中>

適塾予備校

☎63-8505　☎82-1000

高崎（小島・台町・八幡・石原・中居）・吉井・安中・富岡・松井田

公文書の開示に再要求

安中の民間団体

安中市上秋間発公社（理事長・小川勝寿市長）の元職員による巨額詐欺事件で、市民団体「安中市上秋間発公社を考える会」（関口八郎事務局長）は二十四日、県公文書開示に関する条例に基づき同公社に関する公文書の開示を求める請求書を提出した。同会が同事務局に対して公文書開示を求めるのは二度目。

開示を求めているのは、昭和五十五年から六十三年までの同公社公文書のうち、事業報告書、収支文書、決算監査報告書。同会は前回の請求で、平成元年から六年までの同様の文書について開示を受けている。

▽同会は一年前に事業保育を実施した同公社の請求で、三日間、同村内の障害児を持つ親の会（つばめ草の会）と二十四日から三日間、同村内の障害児を持つ親の会（つばめ草の会）が、事業保育を実施した同公社の請求で、平成元年から六年までの同様の文書について開示を受けている。

▽同会は一年前に事業保育を実施した同公社の請求で、三日間、同村内の障害児を持つ親の会（つばめ草の会）と二